

上州武尊山

期 日： 2023 年 6 月 5 日(月) 天候：快晴

コース： ペンションてんとう虫 6:30→オグナほたかスキー場上（御沢の水場）6:50→7:15 御沢分岐→8:15 前武尊→9:30 家の串→10:15 中の岳南の分岐→11:00 武尊山山頂（沖武尊）→昼食後出発 11:35→12:05 中の岳南の分岐 12:15→13:55 武尊避難小屋→15:05 武尊牧場キャンプ場

参加者： TA、TH、MT、AN

片品町花咲温泉郷のペンションてんとう虫の送迎プランを利用して、上州武尊山に登った。前日の午後に沼田駅でピックアップしてもらい、夕食はご馳走を堪能。翌日は早朝に朝食、オグナほたかスキー場の上部、標高約 1,700m 地点までワゴン車で送って頂いた。本日は快晴、6 月なので既に日は高く上がっている。気温は 12℃で清々しい。



ペンションてんとう虫を出発



オグナほたかスキー場の上部まで車で送迎



ゲレンデの左端が階段状に整備してある
突き当たりの岩の手前を左に入る



ようやく辿り着いたゲレンデからの登山道入口

標高約 1,000m の宿から自動車で一気に 1,700m まで上がったので、まだ高度順応ができていない。ゲレンデに到着後 15 分位は準備に時間を取ったものの、ゲレンデを登り始めた途端に心拍数は上がり、息が切れた。体が慣れるのを祈りながら、ペースを落として耐えながら登った。



少し登るとリフトの最上部が見えた



早速お出ましの鎖場
ここは礫質の岩で滑りにくく問題は無かった



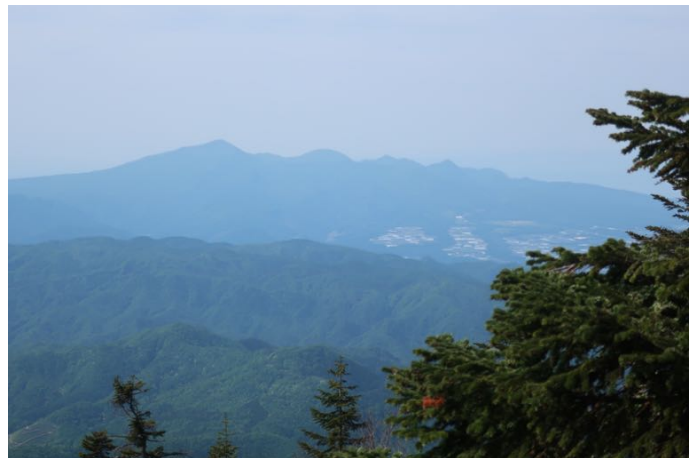
前武尊（標高 2,040m）に到着



日本武尊（ヤマトタケルノミコト）像
後ろには救助用のソリが吊るされている



皇海山



赤城山



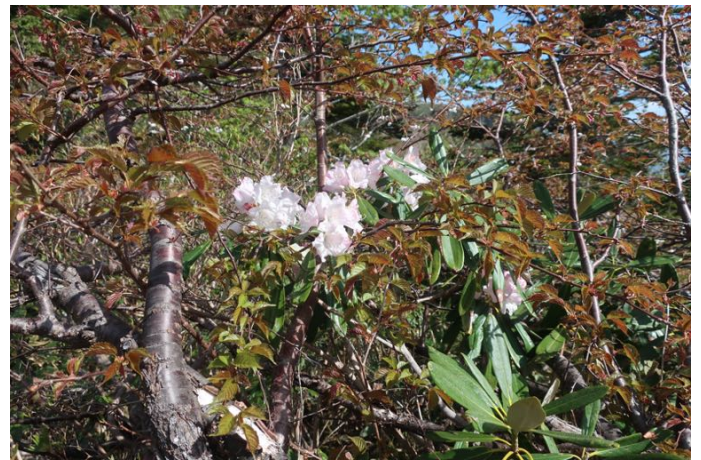
剣ヶ峰（現在、登攀禁止）



右側の巻道を行く



マメザクラ



シャクナゲ



剣ヶ峰を過ぎた鞍部
この先の岩は登らず、左の巻道を行く



家の串への登り
ちょっとした登りなのだが、息が切れる



家の串の頂上（標高 2,103m）
前方に中ノ岳（右）と沖武尊（左）が見えた！



中ノ岳（右）と武尊山（沖武尊、左）



ホシガラス発見！



ナイフエッジ状の痩せ尾根
丈夫なロープが張ってあり、掴まりながら慎重に進む



痩せ尾根は中ノ岳へと続く



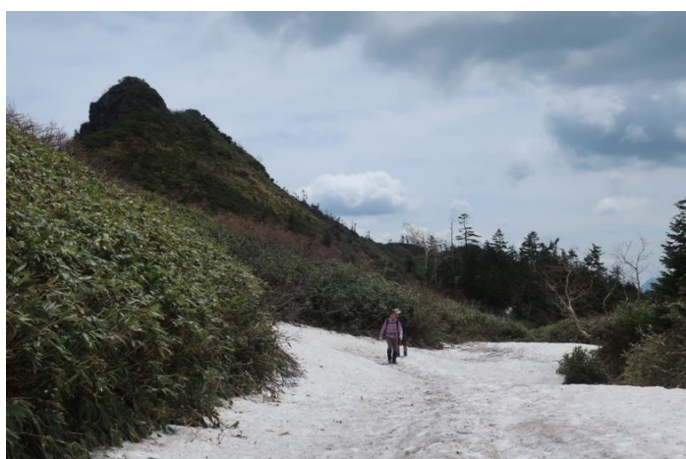
ようやく、中ノ岳分岐に到着
前方に見える武尊山が近くなってきた



中ノ岳（右上）へ登る道は無く、
左（南）側を巻く



雪渓を超えて行く



雪渓を振り返る
左後ろは中ノ岳



通って来た雪渓
奥は中ノ岳（左）、家の串（中央）、剣ヶ峰（右）



日本武尊（ヤマトタケルノミコト）像
山頂はあと少し！



振り返る
奥のピークは中ノ岳（左）と家の串（右）



武尊山（沖武尊）山頂に到着
標高 2,158m



記念写真
良く登って来ました！



絶景を見ながら昼食タイム！



中ノ岳（左）、家の串（中央）、剣ヶ峰（右）
左奥に日光白根山、中央奥に皇海山



至仏山（中央奥）、燧ヶ岳（右奥）、平ヶ岳（左奥）



左奥は谷川岳
中央奥は巻機山？ 右奥は越後三山か？



下山は中ノ岳分岐から武尊牧場方面へ
傾斜のある雪渓が現れ、軽アイゼンとストックを使用



ここから大きな鎖場が3箇所現れる
一つ目



二つ目



三つ目



あんなところを降りて来た



武尊避難小屋
ここで宿に電話して下山の連絡をする



だいぶ標高が下がって来ました（1,500m 位）
素晴らしい新緑のブナ林



ダケカンバも混じる



レンゲツツジ（県天然記念物）の小道を通ると



送迎車が待っている
武尊牧場キャンプ場に到着！

以上